

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年3月31日

学校法人馬場学園 足立つばめ幼稚園

1. 本園の教育目標

生涯にわたる人間形成の基礎を培うことを使命と受け止め、心と体の健康な子どもの育成を目指す。

- ・えがおであいさつ 明るい子
- ・だれにも親切 やさしい子
- ・元気に遊ぶ じょうぶな子
- ・いつもすすんで 考える子
- ・最後までがんばり やりぬく子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・幼児教育を担う人材の育成・専門性の更なる向上。
- ・英会話講師を迎える初年度として、楽しく学べる雰囲気づくりに努める。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	幼児教育を担う人材の育成・専門性の更なる向上。	B	体操指導は新しく加わる派遣指導員のため、新しい方法を積極的に取り入れるよう指導した。 また、コロナで中断していた年4回の土曜研修日を再開した。
2	初めて接する英会話講師と楽しく過ごせる雰囲気づくり。	A	2歳から6歳まで、それぞれの園児の興味に合わせたコミュニケーションづくりに気を配った結果、多くの子が楽しい時間にする事ができた。

評価 (A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	土曜研修の復活は、研修を受けていない教員が多くなっていたので、若い教員にとっては悩みが解消できたと好評だった。新しい指導者による体操や英語は、質の向上と共に子どもたちの積極性を感じることができたので、十分な成果があった。

評価 (A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	特別に支援の必要な園児への教育内容、方法の改善	発達支援センターや療育施設に通所する園児が増加している。この現状から補助員増員やベテラン教員のシフトを改善して、保護者の理解や期待応えられるように努めていく。
2	英語教育の更なる進展	2年目を迎えることから、英語講師と担任との話し合う時間を増やし、より楽しめる英語の時間になるよう取り組んでいく。

6. 学校関係者評価委員会の評価

幼児向けの英語の絵カードや音楽・絵本を通しての指導は、子どもたちや保護者にとって、とても好評だった。さらに楽しめる時間になるよう、園と講師との交流時間をとり探していきたい。

新しい人からの体操指導は、新しい器具を用いた指導もあり、最新の指導方法でもあったので、これからも期待したい。

学校評価委員会

園長 豊田秀一
副園長 馬場悦子
主任 壹岐真由美・田村順子
岩下美樹

学校関係者評価委員会

倉持和男（卒園児保護者）
和氣加奈子（令和元年度母の会会長）